

## ボランティア・地域連携系

## 社会で活躍する場を広げる

被災地支援や街のイベントなど、地域で活動するための基本的な知識や課題の解決方法を身につける。そのため、PBL（Project Based Learning, 問題解決型の学び）やCBL（Community Based Learning, 地域に根差した学び）を中心として、組み立てられている。

授業科目	つながる力
1. 「地域ファシリテイト」 2. 「地域プロジェクトⅠ・Ⅱ」 3. 「実践ボランティアⅠ・Ⅱ」	地域の課題を解決するため、関係する人々と協力しながら考え、行動するための力、コーディネートする力

なお、学部によって各科目の単位認定や単位制限の取り扱いが異なります。詳細は、各学部の履修要項を必ず参照してください。

【問い合わせ先】 [甲南大学 地域連携センター>>>](#)

### 1. 「地域ファシリテイト」：企画づくりを学ぶ



地域にある社会課題を見出し、先行研究を調べたうえで、NPOなどで実際に活躍する実践家のお話を伺い、社会課題の解決のための企画を立案し、プレゼンテーションする。ミーティングファシリテーションも体験する。

#### <「地域ファシリテイト」の主な魅力>

- ・実践家に直接お話を伺うことができる。
- ・企画づくりやプレゼンテーションを学べる。
- ・ファシリテーションを学べる。 など

#### <併せて履修することを推奨する他の科目>

- ① 基礎共通科目「地域連携入門」（1年次配当）：事例から地域連携の基礎を学ぶ。
- ② キャリア創生共通科目「地域プロジェクトⅠ・Ⅱ」（1年次配当）：実際の地域課題の解決をめざす。

## 2. 「地域プロジェクトⅠ・Ⅱ」：リアルな地域課題に挑戦する



自治体や企業、NPOなどと連携して、地域でフィールドワーク（現地調査）をして、具体的な社会課題の解決をめざした企画を立案し、行政や企業関係者にプレゼンテーションする。複数のプロジェクトのいずれかに参加する。

\* [各プロジェクトの概要はこちら>>>](#)

\* [各プロジェクトの参加者募集はこちら（例年5月頃に公募開始）>>>](#)

### <「地域プロジェクトⅠ・Ⅱ」の主な魅力>

- ・ビジネスマナーなど実社会に役立つ経験が得られる。
- ・就職活動等に生かせる経験が得られる。
- ・責任感やリーダーシップ、合意形成力等を養える。
- ・活動実績で単位が取得できる。 など

### <併せて履修することを推奨する他の科目>

- ① 基礎共通科目「地域連携入門」（1年次配当）：事例から地域連携の基礎を学ぶ。
- ② キャリア創生共通科目「地域ファシリテイト」（2年次配当）：社会課題の解決方法を学ぶ。



「地域プロジェクトⅠ・Ⅱ」の活動は、ボランティアサーティフィケートの取得に必要な活動時間に換算できる。

⇒つまり、「地域プロジェクトⅠ・Ⅱ」を履修するなら、ボランティアサーティフィケートの取得もめざすのがおススメ!

\* [ボランティアサーティフィケートの詳細はこちら>>>](#)

### 3. 「実践ボランティアⅠ・Ⅱ」：活動実績により単位取得をめざす



地域のNPOや自治体等が募集するボランティア活動に参加して、その活動実績をもとに科目履修をする。社会人に求められるスキルや知識を深めることが期待される。

\* [ボランティア活動の概要はこちら>>>](#)

\* [ボランティア活動を探そう>>>](#)

#### <「実践ボランティアⅠ・Ⅱ」の主な魅力>

- ・ 実社会に役立つ経験が得られる。
- ・ 幅広い人脈づくりにつながる。
- ・ 社会で人の役に立つ実感が得られる
- ・ ボランティア活動の実績で単位が取得できる。 など

#### <参加必須のガイダンスや、併せて履修することを推奨する他の科目>

- ① 「ボランティアガイダンス」や「ボランティア説明会」（参加必須、例年4月頃に開催）
- ② 基礎共通科目「ボランティア論」（1年次配当）：ボランティア論の理論と実践を学ぶ。

**注目!**

【注目!】「実践ボランティアⅠ・Ⅱ」の活動は、ボランティアサーティフィケートの取得に必要な活動時間に換算できる。

⇒つまり、「実践ボランティアⅠ・Ⅱ」を履修するなら、ボランティアサーティフィケートの取得もめざすのがおススメ!

\* [ボランティアサーティフィケートの詳細はこちら>>>](#)